

## 歯周疾患検診のお知らせ

歯を失う大きな原因となっている歯周病の予防と早期発見を支援するために横浜市では歯周疾患検診を実施しております。

**対象者：**  
横浜市に住所を有する満40歳、50歳、60歳、70歳  
**負担金：**  
500円（但し70歳の方は無料）

歯周疾患検診をご希望の方は予約時にその旨をスタッフにお知らせください。



## 西金沢学園(旧釜利谷西小学校)で講演会をさせていただきました

「あいうべ体操で口呼吸から鼻呼吸へ」と題しまして、去る11月9日に西金沢学園PTA主催の講演会にお招きいただきました。約50名の方々に、目先の症状にとらわれず、そもそもなぜ困っているのかに注目する必要性、その解決方法としての呼吸法と訓練方法としてのあいうべ体操をお話しさせていただきました。



## 医院カレンダー

### 12月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

### 2月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

### 2019年1月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

### 3月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

休診日
  外科治療日
  矯正診療日



## 平成の最後に思う

平成最後の冬を迎え、五條歯科医院も無事14年目となりました。開業時には考えられなかった、矯正、口腔外科、歯内療法という口腔を守る専門医3名を迎え、地域の皆さんにより良い医療を受けていただく環境を整備できています。

今後も地域活動を通じて、口の健康が全身の健康、さらには社会的精神的な健康に通じることをお伝えしていきたいと思っております。

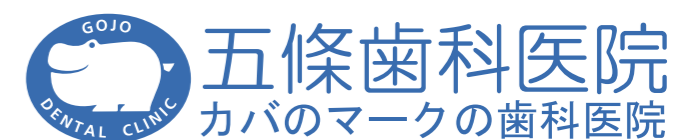


### contents

- アライナー矯正のデメリット..... P.2
- CT・マイクロスコープを導入しました..... P.3
- 歯周疾患検診のお知らせ..... P.4
- 西金沢学園で講演会をさせていただきました..... P.4

## INFORMATION OF GOJO DENTAL CLINIC カバッコ新聞

2018年冬号 2018年12月発行 通巻31号



横浜市金沢区釜利谷東6-21-1-101

**TEL:045-791-0118**

ホームページ:  
<http://www.gojodental.com/>

## インビザラインなどのアライナー矯正のデメリット

アライナー矯正は、インビザラインに代表される透明マウスピースによる矯正です。見た目が良い、通院回数が少ない、むし歯になりにくいなどの利点があります。インビザラインは 2014 年には 200 万件だったのが、2016 年には 400 万件、2018 年 1 月には 520 万件目に突入するという、ものすごい勢いで普及している治療法です。

しかしながら、アライナー矯正は歴史が浅く、全てを治せるわけではありません。利点欠点を理解し、不測の事態に対処できる技術と経験が必要です。今回はインビザラインなどのアライナー矯正では、対応が不可能な場合をまとめてみました。



### たくさん歯を動かさないといけない場合

アライナー矯正は、マウスピースを1週間程度で交換することで、少しずつ動かします。ただ構造上、歯を動かす方向に制限が出てしまいます。出っ歯を引っ込める、乱杭歯を治すなどは得意ですが、奥歯を動かすにはワイヤーを使った方が良いケースもあります。



### 患者さんが協力してくれない場合

1日二十時間入れていただきたいのですが、取り外しが自由な分、入れてくれない人が一定数います。ご本人のやる気の問題ではあるのですが、こればかりはどうしようもありません。

### 乳歯の時でも成長発育の正確な予測が難しい場合

乳歯の時は顎がこれから成長する時期でもあります。その子が身長が何センチになるか想像がつかないように、顎の大きさも想像がつかいません。別な形の矯正装置(プレオルソなど)をお勧めします。



### 骨格性のある場合

下あごが出ている(受け口)などの骨格の問題は改善できません。



以上のような不得意な点がありますが、やはり見た目が良い、痛みが少ない、虫歯になりにくいというメリットは捨てがたいところがあります。何より、通院回数を抑えられることは、忙しい人には最適な治療法と言えます。五條歯科医院では、全ての衛生士に矯正に関する教育を行っています。

また必ず事前に、経験豊富な矯正専門医が診断することで、歯が動かないなどの不測の事態にも対応可能です。矯正にご興味をお持ちの方は、担当衛生士までご相談ください。



スタッフの北林もインビザラインやってます！なんでも聞いてください♡



## 五條歯科医院からのお知らせ

### さらに精密・正確な診療のために 新しい機器を導入しました

治療・予防に有効な  
世界標準の機器です



### CT(シーティー)

#### ◎ CTって何？

大きな病院の検査映像などで、短いトンネルのような筒の中を人が通る場面をごらんになったことはありませんか？あの装置は全身用の CT です。輪の中にはレントゲンの装置が入っていて、体の周りを回って撮影します。歯科の CT による検査では、全身を撮影する必要がありませんので、頭部だけの撮影に限定したコンパクトな装置(コーンビーム CT)を使います。



#### ◎ 通常のレントゲン検査と何が違うの？

当院ではすでに、被ばく量の少ないデジタルレントゲンシステムを導入しておりますが、CT のメリットは、奥行きをもった立体(3D)の映像が得られることです。この立体映像により、水平方向での観察も可能となります。一般的なレントゲン検査に CT 検査を加えることで、さらに高い精度の診断ができます。これは、歯周病の治療や歯の内部の治療、またインプラント治療など、さまざまな分野で大きく役立ちます。



### マイクロスコープ

#### ◎ マイクロスコープって何？

主に眼科などで用いられてきた手術用の顕微鏡のことで、拡大鏡の一種です。歯科の処置中に用いられる拡大鏡には、メガネのようなルーペタイプと、手術用顕微鏡のような大型のタイプとがあります。どちらにもメリットがあり、処置内容などに合わせて使い分けします。



#### ◎ マイクロスコープのメリットは？

狭い部分を拡大できるため、より精密な治療ができます。特に歯の内部は狭く、その中の神経の管などを治療するときには有効です。マイクロスコープがあれば、肉眼では不可能であった範囲を精密に確認できることから、診断や処置の精度が格段に上がります。その結果、歯を抜かずに残せることもあります。



「YEN」の中の「NIPPON GINKO」が読めますか？

五條歯科医院では、今後も治療に役立つ機器を導入してまいります！